柚子湯に入って健康になろう

さくらメディカルの訪問入浴介護サービス事業所が特別企画

日本では、古来より冬至に柚子（ゆず）の湯に入浴する習慣があります。血液の流れを良くする血行促進効果が高く、古くよりひび・あかぎれを治し、風邪の予防になると伝承されてきました。現代でも、お風呂で、冬至の日にちなみ柚子湯を用意する家庭があるようです。しかし、確実にその風習は過去のものとなりつつあることも確かです。

そこで、当さくらメディカルの訪問入浴介護サービス事業所（上越市今池）も習慣に則って、毎年暮れの冬至近くに〝ゆず湯サービス〟を行っています。〝ゆず湯〟はたいへん好評で、早くから待ち望んでいる利用者さんもおられるくらいです。

今回は、「お風呂が大好き」という、上越市遊光寺浜にお住まいの99歳の伊倉勘治さん宅を訪れました。

伊倉さんは、屋潟鉄工所に常務取締役として73歳まで勤務しておられました。今は娘さん夫婦と10匹の猫に囲まれ、好きな時代小説を読んで暮らしておられます。

3ヵ月ほど前に目の手術をしてもらい。それ以来不便だった読書もまた前のように楽しめるようになったと言われました。

訪問入浴サービスは週2回。「健康で暖かい」お風呂が楽しみと、伊倉さんはおっしゃいました。10匹の猫に囲まれて、中でも体重が8キロもある猫ちゃんは、病気で退院してきたばかりということで、「入院費は人間より高かった」と笑われました。

我輩ハ体重8kgナリ

⑤柚子を持って気持ちよさそうな伊倉さんに3人はニッコリ

①小雪混じりの悪天候の中、スタッフは車を走らせ利用者さん宅へ

⑥頭を洗うと「気持ちいいよ」の言葉と笑顔がうれしい

②車から湯ぶねを降ろして（右）、ホースでお湯を室内へ（左）

⑦お湯もれを防ぐシートをはがして帰り支度

③利用者さんの健康状態をチェック

⑧ありがとう……の言葉に笑みがこぼれる

④お湯を張って、柚子をお風呂に

ショップ便利用品ご案内

あったか　ひざかけ

どこでもポカポカ、あったかさを持ち運べる充電式のひざ掛けをご紹介します。

一回の充電（1～3時間）で約3時間使え、電気代は一回当たりわずか0.6円と省エネ。

節電への関心が高まっている今冬、暖房を控えたいけどやっぱり寒い…と悩んでおられる方も多いようです。この充電式ひざ掛けは、そんな省エネ志向の方にもおすすめです。

コードレスなので居間や寝室、事務所や屋外など場所を選ばずどこでも使えます。

緊急時や暗い場所でも手元を照らすのに便利なLEDライトも付いたちょっと便利なあったか商品です。

定価：7800円（税込）
寸法：約60×45㎝
質量：約200g

寒い冬でも快適に「あったかさ」を持ち運び